

清原市長と受賞者のみなさん



6月の環境月間に合わせて市内の小学生から募集した「環境ポスター」の入賞作品が決定しました。6月25日、三鷹産業プラザでアルビニストの野口健さんを迎えて行われた「環境講演会」の席上では、賞状の贈呈式が行われました(写真)。市長賞を受賞した2年生の難波顕史くんは受賞した喜びとともに、「いつまでも僕たちのまちがきれいでいてほしい。」と話をしてくれました。応募作品634点の中から受賞したのは次のみなさん(敬称略)です。



小学生「環境ポスター」の入賞作品が決定

- 市長賞 難波顕史(二小2年)
- 教育長賞 宮優菜(東台小4年)
- 生活環境部長賞 森田弦香(七小4年)
- 優秀賞 平山清彬(一小1年)、漆戸詠(四小1年)、及川和香奈(大沢台小2年)、大塚美侑(南浦小3年)、熊岡奏(三小4年)、今川拓也(中原小4年)、西尾夏紀(羽沢小5年)、池田優里(一小6年)、遠藤万葉(六小6年)、中谷友美(七小6年)

↓ごみ対策課内線2531

小学生からシニアのアマチュア市民とプロの演奏家、総勢120人による楽しいリコーダー・オーケストラコンサートが7月9日(土)、芸術文化センターで開催されます。

出演するのは、三鷹市芸術文化振興財団で企画したワークショップ「笛の音楽隊」に応募したみなさん。昨年も好評だったこのワークショップでは、2カ月間5回の合同練習を経てステージにのります。演奏曲目はハイドンやバルディからティンパニメトレ、タイタニック、「世界に一つだけの花」、「マツケン・サンバ」まで。指導と当日の指揮を務めるフルト奏者・一村誠也さんが、参加者の希望曲をきいて今回のために特別に編曲してくれました。

お子さんを預けて参加している大槻智枝さん(上連雀六丁目)は、小学生のころいつも、テレビの前でコマ・シヤルに合わせてリコーダーを吹いていたといい、10数年ぶりにリコーダー

リコーダーの楽しさを一緒に

「と再会し、「毎日が楽しくなりました」と笑顔で話します。昨年、奥さんに誘われて参加した柴崎春雄さん(深大寺二丁目)は、「先生が作ってくれた音取り用のCDを毎日電車で真剣に聴きながら、コンサートにのぞみます。それでも練習の努力が報われ、仲間と舞台を作った経験が思いのほか楽しく、今では自主グループ「三鷹笛の音楽隊」の代表を引き受けています。

このほか、クラスメイトやお父さん、お母さんと一緒に申し込んだ25人の小学生や大学生の方など、それぞれが楽しそうに練習しています。

指導する一村誠也さんは、演奏活動のほか本物の音楽に触れるきっかけづくりとして、小学校出張演奏、音楽の先生を対象としたリコーダー教授法講習、音楽教科書の監修など、クラシック音楽の楽しさを多くの人に広める活動をしています。リコーダー・ワークショップは8年前、茨城県で始めました。一村さん自身も意外だったのが、「みんなリコーダーが好き」で、子どものころ習っているのに「楽器ができない」と思っていた人にも合奏の楽しさが体験できること。その後、同じ活動が埼玉、栃木、三鷹で行われ、いずれも大盛況。各地で「リコーダーの魅力に取り付かれた人たち」による自主グループが生まれ、今回の三鷹のコンサートにも他県の仲間が参加するほか、8月には合宿交流も行われます。

「笛の音楽隊2005」コンサート

今回のコンサートでは、一村さんが所属するアンサンブル「ル・ヴァン・ファンタム」(「幻の風」とNHK教育テレビ「うたえりコーダー」の金子健治さんと「東京リコーダー・オーケストラ」も迎え、ロビーにはいるるなりコーダーを体験できる特設ギャラリーも設置。アンコールでは舞台・客席全員で合奏も。ぜひ、ご自宅まで眠っているリコーダーを持ってご来場ください。

「笛の音楽隊2005」コンサート 7月9日(土)午後3時開演、芸術文化センター風のホールで。全席自由、一般2千円、中・高校生1千円、小学生以下500円(3歳以下の方はご遠慮ください)。第一部「ル・ヴァン・ファンタム」(フルート四重奏とピアノ)、ロッシニ「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」ほか。第二部「東京リコーダー・オーケストラ」J・Sバッハ「小フーガ短調」ハウルの動く城よりほか。第三部「ワークショップ受講者とプロ演奏会による合同演奏」。

当日、直接会場へ。
「三鷹笛の音楽隊」 昨年のワークショップ参加者大人22人、子ども14人が、一村先生の指導で月1回、主に芸術文化センター、連雀コミュニティセンターで練習。今秋、市民文化祭にも出演予定。

↓芸術文化振興財団 ☎47 5122

絵本館構想検討会議

参加希望の方は、7月11日(月)までに、「子どもと絵本のかかわりについて思うこと」(800字以内)に、住所・氏名・電話番号・メールアドレスを添えて「〒181-8555三鷹市役所コミュニティ文化室絵本館担当」FAX45-5291・e-mail: komyunitei@city.mitaka.tokyo.jpへ申し込む(申込多数の場合は抽選)。

⇒同担当 ☎内線2511

三鷹市長 メールマガジン

メッセージ、活動記録、部長コラム、新着情報

三鷹市ホームページ・同携帯サイトから登録できます。

三鷹市 みるみる三鷹

武蔵野三鷹ケーブルテレビ5ch 1日4回放送

9:30/12:00/19:30/23:30

第216回(7月9日まで放送) 三鷹駅の市政窓口が移転 / 第21回太宰治賞授賞式 第217回(7月10日-23日放送) 市長が語るWTAトップワン

三鷹市市政情報番組

おはよう!三鷹市です

FMむさしの78.2MHz 月~金曜日10:20~25放送

↓三鷹図書館 ☎43 9151

広報みとかは三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。シルバー人材センター ☎48 6721

本はもたじ

18 よんでみない? 図書館では毎年、小学生向けに推薦図書リスト「よんでみない?」を発行しています。今月はその中から5冊紹介します。

「さかなのかお」 なかのひろみ・まつざわせいじ 文ともながたろ 絵/アリス館

この本では魚の横顔だけでなく、前や上下、斜めからながめた顔を紹介している。思いがけない「ギョッ(魚)顔」を発見できます。 中学年向き

「こねこのチョココレート」 B・K・ウィルソン 作 小林いづみ 訳/大社絵子 絵

ジェニーは、弟の誕生日プレゼントに、「こねこのチョココレート」を買いました。でもその晩、ジェニーは自分で食べたくなくなってしまいます。 低学年向き

「たかべせいいち 絵ノ校出版」 作 たかべせいいち 絵ノ校出版

村の動物たちに習字を教えているヤギのヤギマロ先生は、生徒が練習で使った半紙を、いつもこっそり晩ごはんにしていました。ところがある日、半紙以外の紙がまじって...。 低学年向き

「天オノオロギニユーヨークへ」 ジョージ・セルデン 作 ガース・ウィリアムス 絵

吉田新一 訳/あすなろ書房

コオロギのチェスターは、飼い主のマリオ少年一家を危機から救い、ニューヨーク中に大旋風を巻き起こします。 高学年向き

「ススメの大研究」 国松俊英 文/関口シユン 絵

ススメがどんな生活をしているのか、本当の姿は意外と知られていません。そんな知られざるススメの実態に迫ります。 高学年向き

PHP研究所